

自主防災会活動報告書

報告者 松本 晴光

大谷地区自主防災組織連合会

氏名 松本 晴光

報告日 令和 6年 11月 25日

実施団体名	大谷地区自主防災組織連合会 大谷地区防災士
実施日時	令和 6年 11月 21日 木曜日 午後2時 25分 ~ 3時 35分
実施場所	上尾市立南中学校
参加人数	1年生 130名
活動内容	自分の地域（南中学校）の災害リスクを知る マイタイムライン作成 ハザードマップとは？ タブレット使用
活動の目的	マイタイムライン作成—①どんな情報をどうやって入手するか?②どんな準備をするか?③どうやって避難を開始するか?
参加募集の方法	南中学校防災啓発授業
市ホームページへの掲載	<input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 否
その他	防災士参加 6名

※市のホームページ等に掲載させていただける場合は、風景の写真や資料なども添付してください。

※基本的に原文そのまま掲載しますので、御了承ください。

上尾市 総務部 危機管理防災課

直通：048 - 775 - 5140

FAX：048 - 775 - 9927

Email：s105000@city.ageo.lg.jp



上尾市立南中学校

令和6年
11月21日(木曜日)



校長 廣 美穂

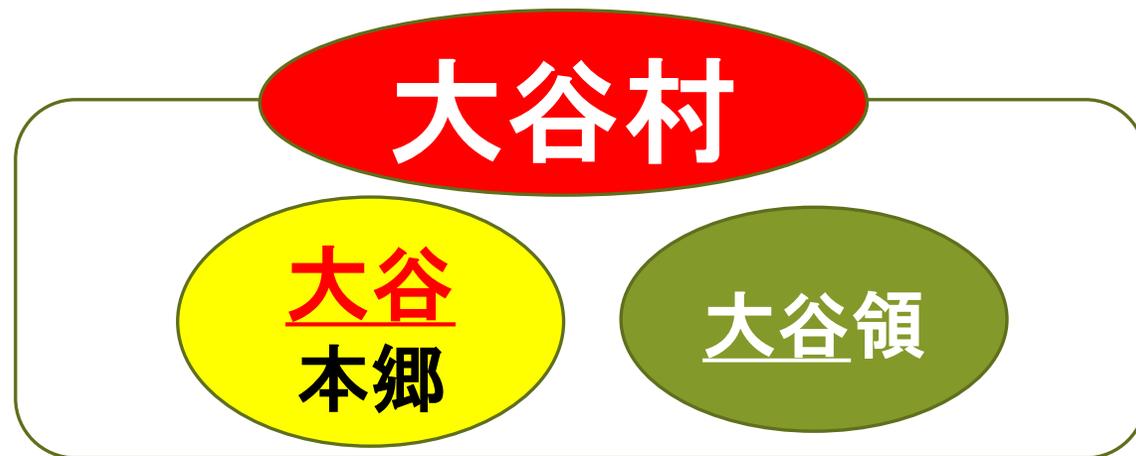
命を守る講座

主催：上尾市立南中学校

協力：上尾市防災士協議会

大谷地区 名前の由来

- ◆大谷地区（村）は、
明治22年（1889年）の市町村合併により誕生
地頭方村、壺丁目村、今泉村、向山村、大谷本郷村、堤崎村、中新井村
戸崎村、西宮下村、川村の10か村。
- ◆ 新村名は、合併諸村の中で大谷本郷村が比較的大きく、その上当地方の
領名でもあったところから「大谷村」と命名されたという。



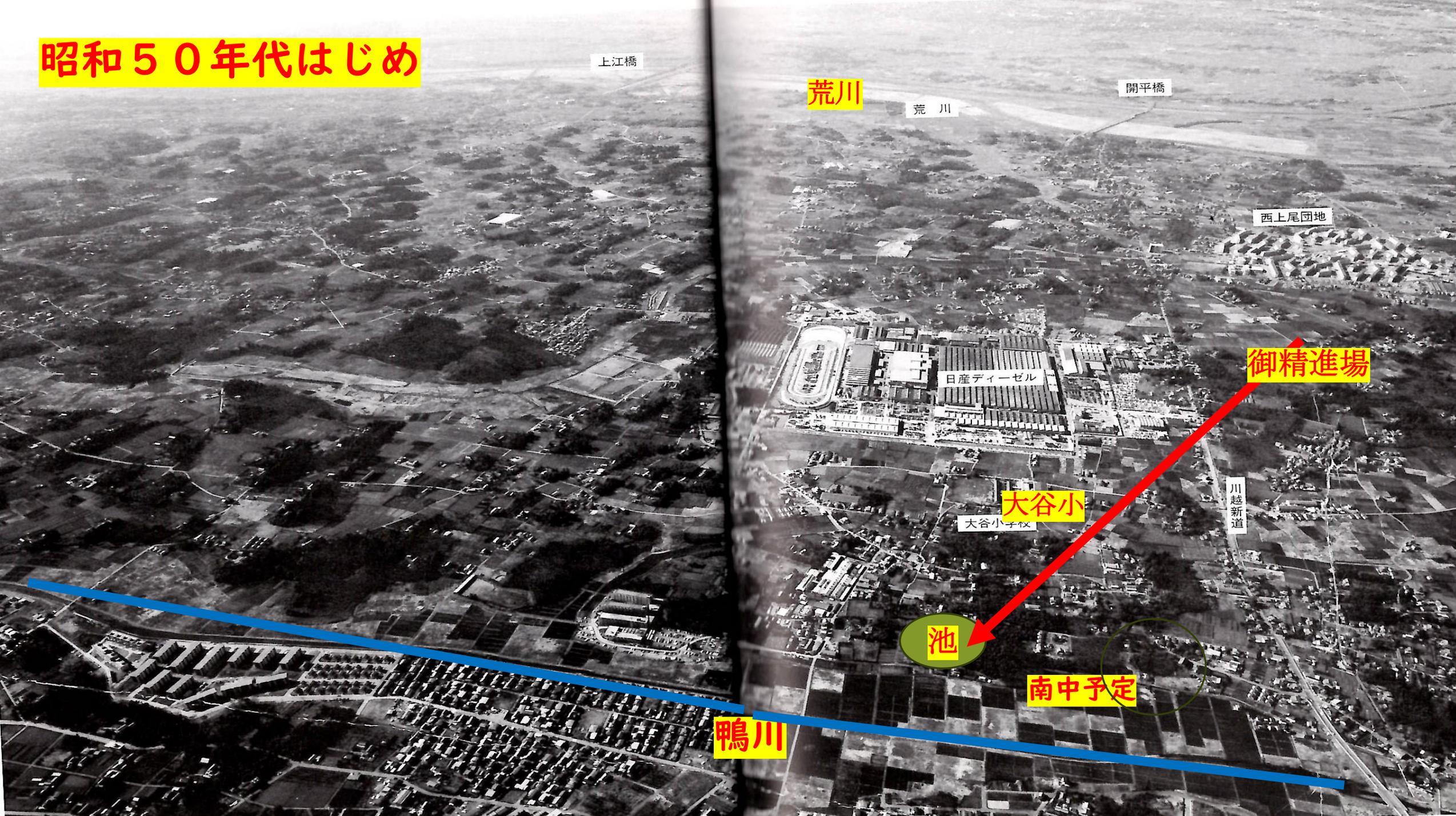
今日のテーマ

『備(そな)えあれば憂(うれ)いなし』

(自分の命は自分で守る)

- ◆ 自分の地域(南中学校)の災害リスクを知る
- ◆ ハザードマップとは? 災害地図

昭和50年代はじめ



上江橋

荒川

荒川

開平橋

西上尾団地

御精進場

大谷小

大谷小字校

川越新道

池

南中予定

鴨川



ポンプ小屋

S54・4南中学校開校当時校舎628名15学級

所在地 上尾市大字凡骨 163番地



南中学校

学校長 近江宏哉



開校 昭和54年4月1日

所在地 上尾市大字大谷本郷 124番地

1. 生徒数 628人 学級数 15学級 職員数 28人

2. 施設の概要

校地 25,548㎡ 内運動場 14,690㎡ 校舎 5,375㎡

普通教室 15 特別教室 8 管理室

体育館 854㎡ プール 25^m×16^m

3. 教育目標

(1) 自然や人をたいせつにする生徒

(2) 活気にみちた健康な生徒

(3) よく考え、すすんで学ぶ生徒

(4) 自主的によりよい生活をする生徒



校歌

作詞 谷川俊太郎

作曲 林 光

校庭の土の下に

昔の人の汗がしみこんでいる

昨日から今日へ今日から明日へ

人間は生きてゆく

みつめても みつめても

みつめてくせぬ

まぶしい未来を

なおも私達は夢みる

教室の窓の外は

かけがえのない星の美しい地平

いつもの道が ささやく川が

太陽に輝やう

学舎も 学んでも

鴨川浸水被害

昭和61年8月の台風（日雨量227mm）により鴨川周辺地域**3500戸**の浸水被害発生、この被害を受け河道改修を行い平成6年3月に完成しました。その後の豪雨では鴨川流域では大きな浸水被害を受けることはありませんでした。



平成10年8月末豪雨では、昭和61年8月の豪雨以上（日雨量272mm）降雨があったにも関わらず、鴨川流域は浸水被害を受けることがありませんでした。河道改修後（鴨川小学校西側）



カワセミ



鴨川土砂撤去工事・館橋付近

ご迷惑をおかけします

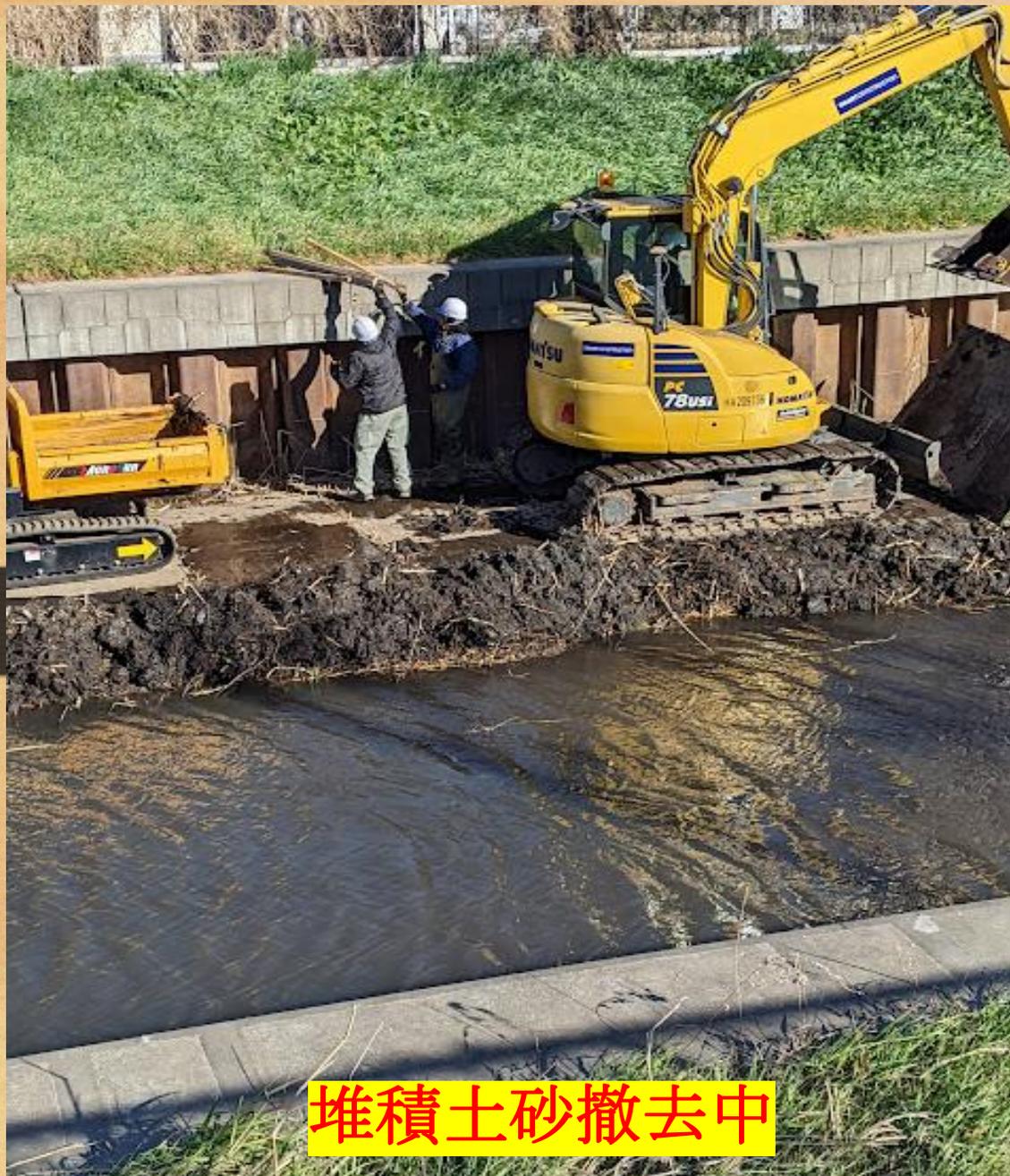
堆積土砂を撤去しています

令和6年3月29日まで
時間帯 9:00~17:00

社会資本整備総合交付金(河川)工事
(鴨川土砂撤去工その1)

請負金額 金 43,271,800円
発注者 埼玉県北本県土整備
施工者 榎山工





堆積土砂撤去中



堆積土砂撤去後

ハザードマップとは？

ハザードマップ（災害地図）とは名前の通り、

災害が起きそうな場所を予測して
それを地図化したもの。

起こるだろう災害の情報をのせたマップ（地図）

→ 自分の住んでいる地域、
今現在いる場所が、
どのような災害にあう可能性があるかを
頭に入れておくと、いざというとき役に立ちます。

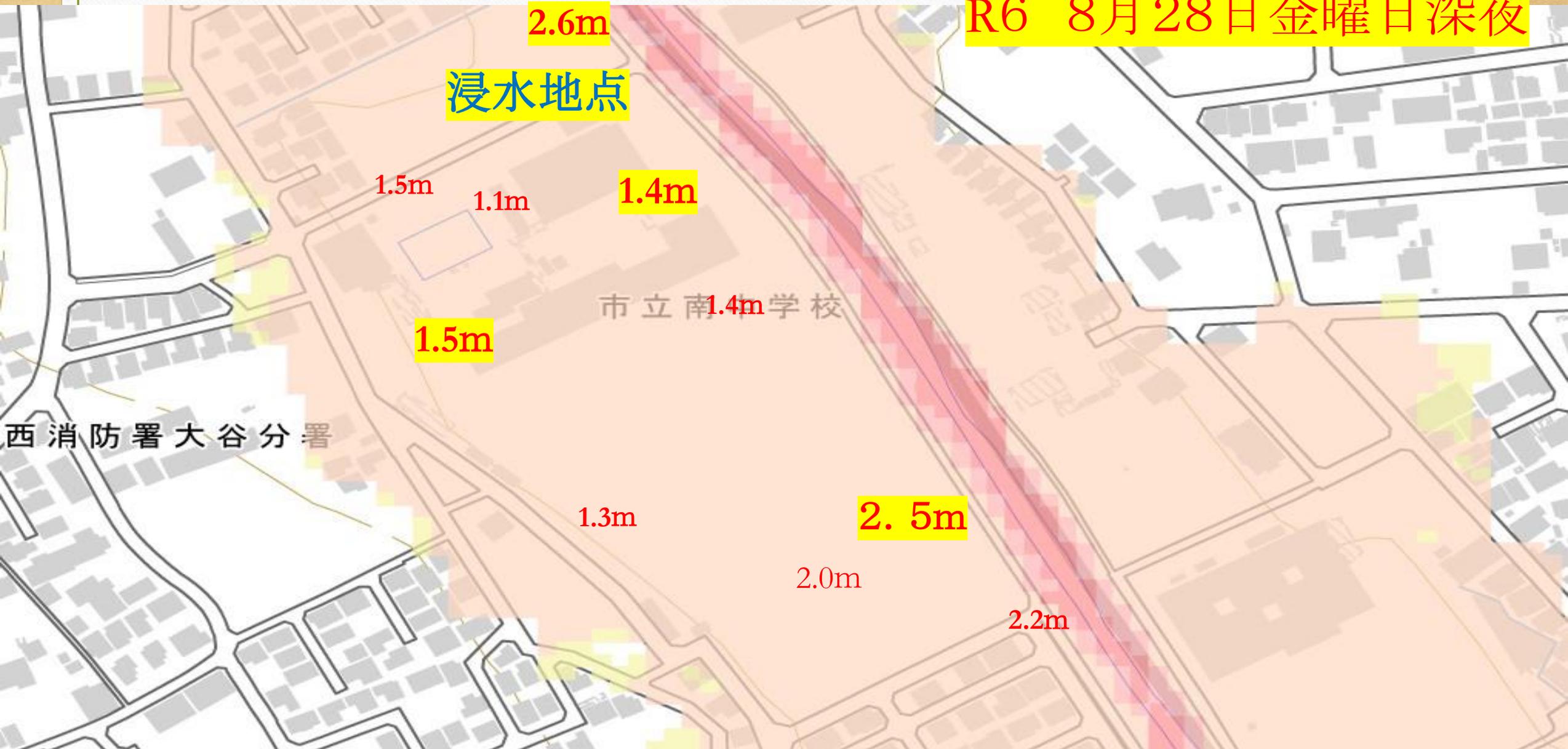


浸水エリア内には大よそ200世帯約470人が住んでいる鴨川流域は、降った雨が排水能力を越え処理できない内水氾濫が想定される。（南中学校周辺エリアの場合）



南中学校北側道路浸水被害

R6 8月28日金曜日深夜







床上浸水被害現状



南中学校標高(m) 東京湾平均海面は0m



ローソン北側の道路



南中学校北側浸水想定対策基礎嵩上げ

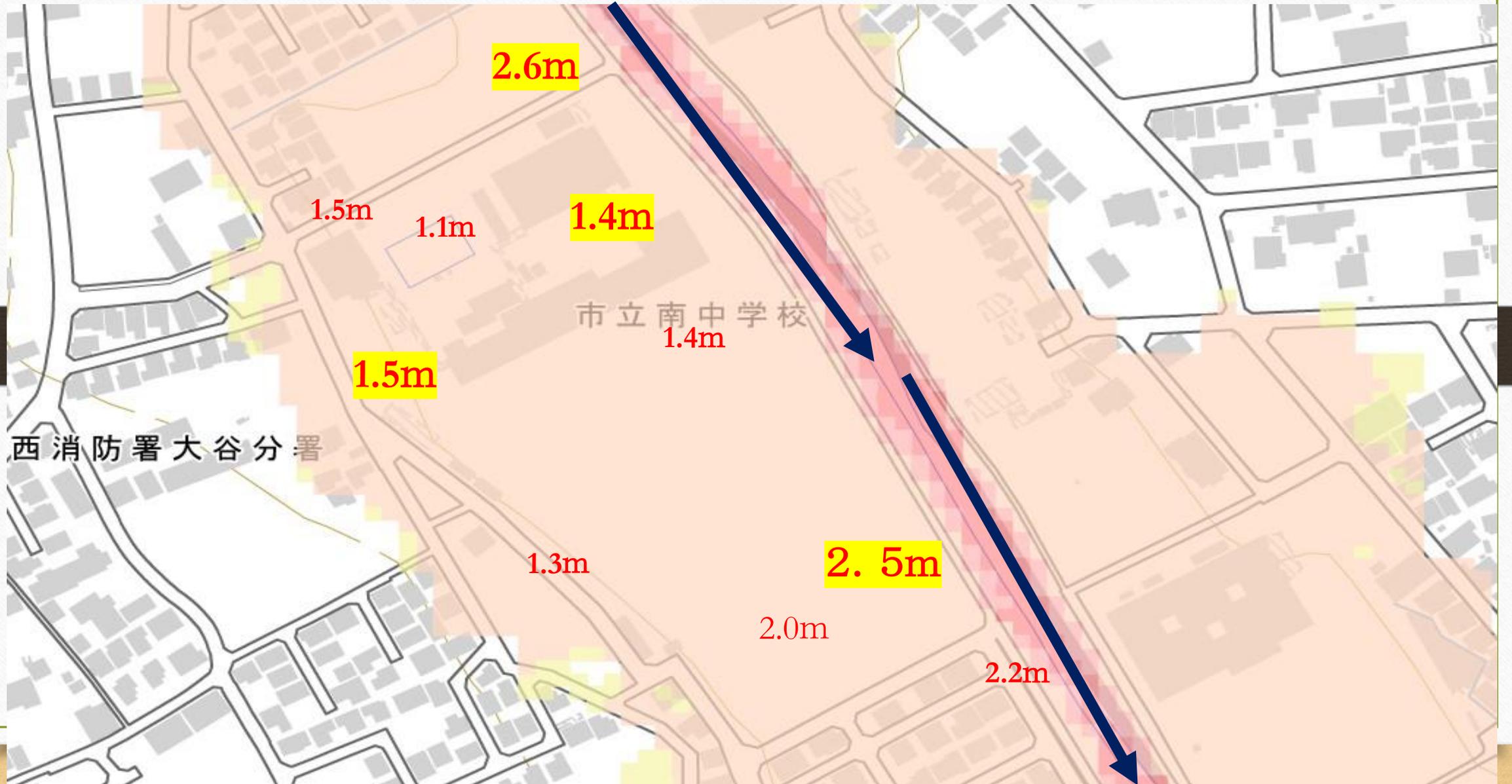


標高9.7m

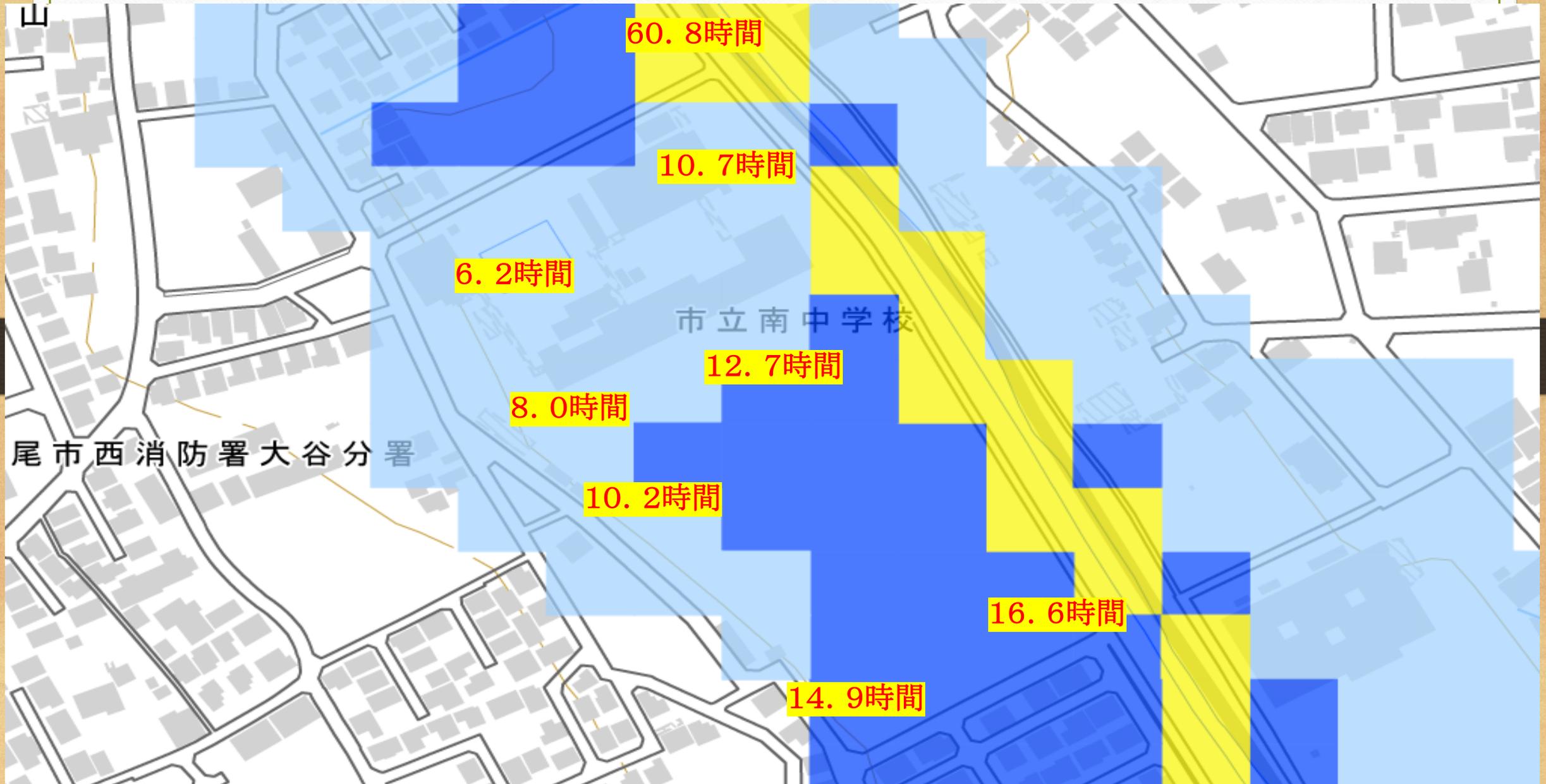
1mの基礎部分

標高8.5m

南中学校浸水深想定 (m)



南中学校浸水継続時間



事前の確認① ハザードマップの確認

1. 洪水ハザードマップで確認

- ・ 浸水する深さ
- ・ 想定されている氾濫河川との距離
- ・ 最寄りの指定緊急避難場所への距離



知っておこうー500m歩くのにかかる時間

(目安) 大人 約6～8分

高齢者 約10分